報道関係各位

2019 年 3 月 7 日
株式会社ガイアックス

シェアリングエコノミーを含むプラットフォームビジネスの ビジネスデザイン支援「新ビジネス創出スターター」サービスを開始

～超上流工程から運用工程までをワンストップで提供～

株式会社ガイアックス（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：上田 祐司、証券コード：3775、以下 ガイアックス）とビジネスイノベーションハブ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：白井 和康、以下ビジネスイノベーションハブ）は、シェアリングエコノミーを含むプラットフォームビジネスのビジネスデザイン支援「新ビジネス創出スターター」サービスを開始します。当サービスにより、プラットフォームビジネス開発プロジェクトにおけるビジネスデザインからプラットフォーム運用までをワンストップで提供が可能になります。



■「プロジェクト体制の構築」が、プラットフォームビジネス参入の悩み

デジタル技術の進展やネットワーク速度の向上、モバイル端末の普及を背景として、GAFA（Google, Apple, Facebook, Amazon）に代表されるプラットフォーム型のビジネスモデルは、経済的、社会的に大きな影響を与えています。
また、生活者にとっても、若い世代を中心に「モノ」を所有するよりも、体験やストーリーといった「コト」を重視する傾向にあります。このモノや空間、スキルなどのシェアリングサービスは国内でも市場が拡大し、野村総合研究所によれば 2023 年には 9400 億円に達すると予測されています。

しかし、自社の優位性を活用できる「プラットフォームビジネス」のアイディアを、思いつき、実行しようとしても、従来のビジネスとは大きく仕組みが異なるため、プロジェクトのフェーズに合ったスキルやノウハウを持つ人材の確保やベンダー手配など、リソースとマネジメント上の課題に直面します。

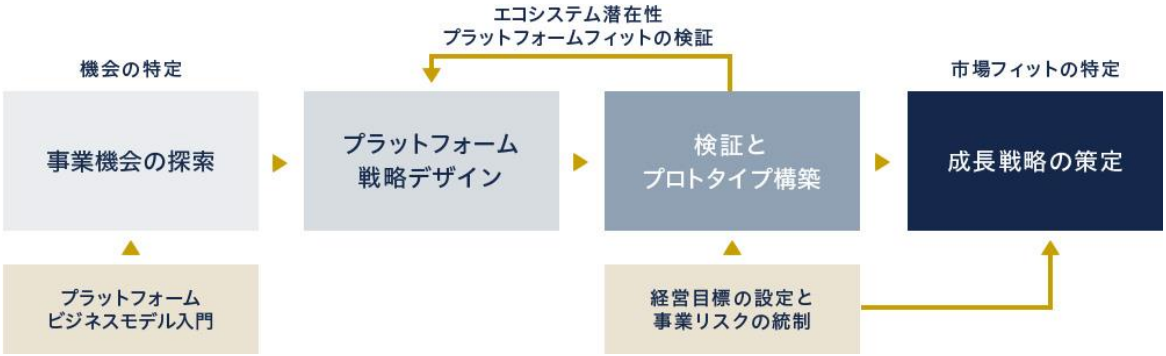
新ビジネス創出プロジェクトにおける課題

- ✓ ビジネス上の課題を分析し、それに対して新しいデジタル技術で何ができるのかを企画する人材が不足している。
- ✓ システムに精通した人やプロジェクトマネジメント経験のある人材が不足している。
- ✓ 業務プロセスや周辺システムとの関係を明確にして、システム化プランニングができる人材が不足している。
- ✓ 事業部門と情報システム部門でコミュニケーションに課題がある。
- ✓ 実証実験における業務オペレーターが不足している。

■超上流工程から運用工程までのワンストップソリューション

今回、提供を開始する「新規事業スターター」サービスは、プラットフォームビジネスにおけるプロジェクト立上げフェーズの「ビジネスデザイン」をプログラム化しており、セミナー、ワークショップ、またはプロジェクト参加形式で提供します。

「新ビジネス創出スターター」が支援する 4 つのステージ



「事業化検討」プラットフォーム入門

ー ワークショップ概要 ー

プラットフォーム・ビジネスモデルの構築を検討されている事業企画者やサービスデザイナー向けのエントリープログラムです。

ー 主なコンテンツ ー

- 重要な概念の定義 - 現代における4つのビジネスモデルとその特徴
- 持続可能なエコシステムに対する3つの条件
- プラットフォームビジネスモデルとシェアエコビジネスモデルの類型と市場規模
- プラットフォームが持つべき重要なエンジン
- プラットフォーム戦略デザインのポイント

「事業領域の特定」エコシステム分析

ー ワークショップ概要 ー

自社を取り巻く多様なプレイヤーが相互依存したエコシステムを理解し、自社における独自の資産や能力と照らし合わせながら、プラットフォームデザインの最も適合する可能性をもつ事業機会と可能性を探索します。

ー 主なコンテンツ ー

- エコシステムにおける既存経験のマッピング
- 事業機会発見を支援する12のパターン
- バリューチェーンの分析
- キーとなる事業領域の特定

「ビジネスデザイン」プラットフォーム戦略

ー ワークショップ概要 ー

特定したエコシステムをより活性化するようデザインします。全てのプレイヤーのニーズを整理。プラットフォーム上で交換される価値の潜在性を検討、最終的には、最もリスクの高い前提条件と最小実用プラットフォームの有効性を検証する方法を策定します。

ー 主なコンテンツ ー

- エコシステムのマッピング
- エンティティのペルソナ描写
- 交換価値の潜在性分析
- 焦点を当てるべき関係性の選択
- 基本的な取引／交流の特定
- 学習／成長メカニズムのデザイン
- プラットフォーム経験の組み立て
- 最小実用プラットフォームの設定
- SBビジネスキャンバスの生成

「ビジネスプラン」目標の設定とリスクの統制

ー ワークショップ概要 ー

プラットフォームビジネスモデルの経営目標(利益やROIなど)を立て、その目標に対する重要な仮説をテスト／検証しながら目標に向かって事業を進めていく実践的なアプローチ(仮説指向計画法)を導入していきます。

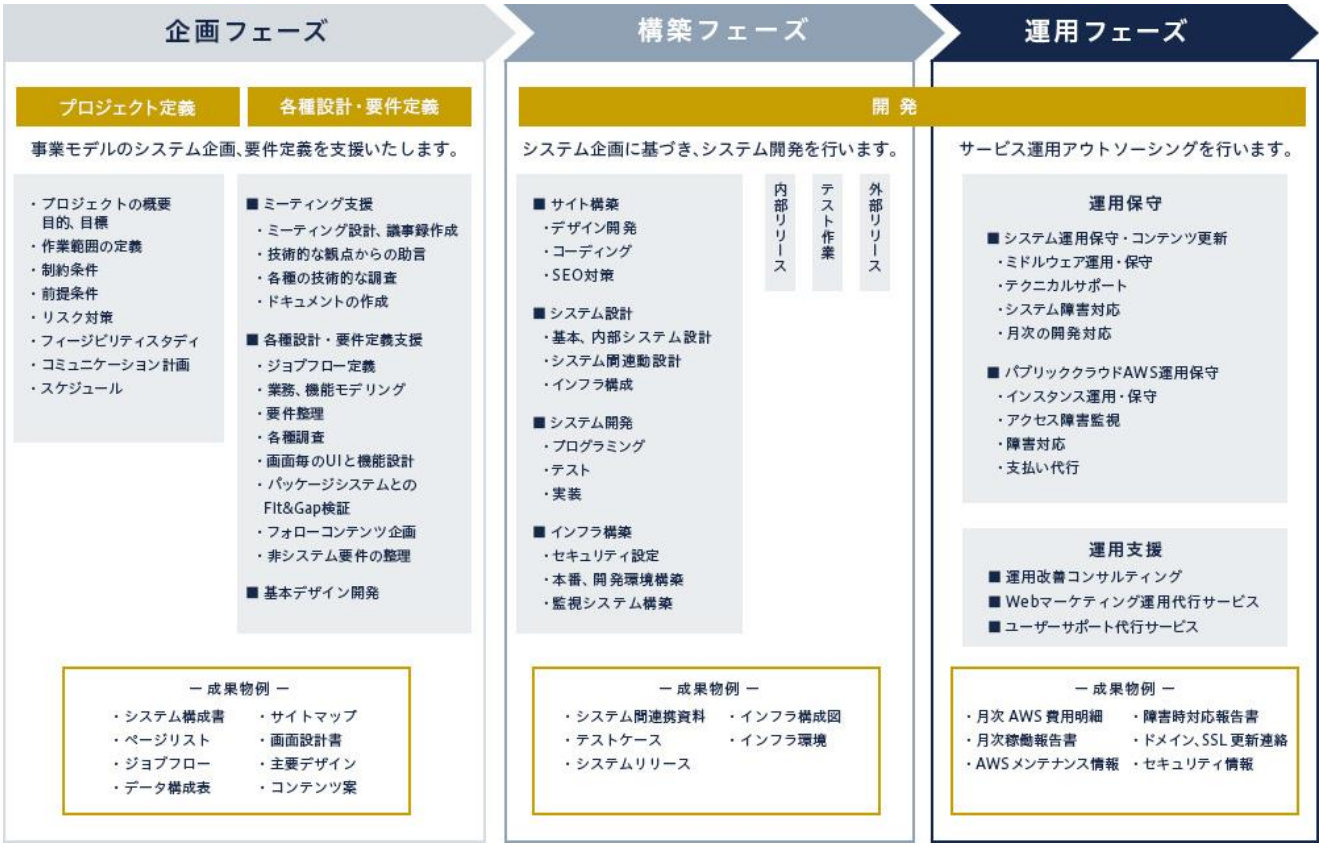
ー 主なコンテンツ ー

- 経営目標の設定
- 収益構造の明細
- コスト構造の明細
- 仮説の文書化と優先付け
- テスト／検証ロードマップの作成

ガイアックスは、自らシェアサービスの新規事業を多数おこない、プラットフォームビジネスのノウハウを蓄積してきました。そうしたサービス開発の実績を基に、プラットフォームシステム「シェアリングエコノミーエンジン（SEE）」を提供しています。
また、ガイアックスグループ※では、日本で唯一の e-KYC/本人確認 API サービス「TRUSTDOCK（トラストドック）」や、シェアリングエコノミーに最適化した次世代型運用サービス「フロントサポート」を提供しており、これらのソリューションを組み合わせることで、新ビジネスのシステム化企画支援から構築、サービス運用アウトソーシングまでをワンストップで提供することが可能となりました。

※：ガイアックスの事業部が法人化（カーブアウト）し、連結外でのゆるやかなグループを形成しています。

システム化企画支援から運用サービスまでワンストップサービス



■今後の展開

ガイアックスは、プロジェクト立ち上げにおけるエントリープログラムとして、「プラットフォームビジネス入門セミナー」を定期開催します。このセミナーでは、プラットフォームビジネスモデルの特長、類型、市場規模から始まり、伝統的なビジネスに対する優位性やプラットフォームをデザインする上での鍵となるポイントをお伝えします。

■関連 URL
新ビジネス創出スターターサービス https://sharing-economy-lab.jp/see/

■ビジネスイノベーションハブ株式会社 概要
設立：2014 年 3 月
代表取締役：白井 和康
URL： https://www.businessinnovationhub.co.jp/

■株式会社ガイアックス 概要
設立：1999 年 3 月
代表執行役社長：上田 祐司
本社所在地：東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRID
URL： http://www.gaiax.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ガイアックス
広報窓口：高野 TEL：03-6869-0018 MAIL： hiroshi.takano@gaiax.com
サービス窓口：小島 TEL：03-6869-2880 URL： https://gxcloudsun.inboundtools.com/inquiry_see